

## 猿の物真似 (二)

### やまとの翁

猿の人真似といふことは、誰でも、よく知つて居ることですが、獵師などは、この性質を利用して、猿を生擒ことが、たび／＼あるそゝです。これについて一ツ二ツ面白いお話をしてみましょか。

獵師が猿を生擒一の方法は、こゝなのです。先づ一の箱を造るのですが、その大さは、丁度自分の這入る位で、それに開閉の出来る戸をつけて居る。但、その戸は、箱の中へ、這入て閉ればピシャーと錠のおりる様に出きて居るのです。そこで獵師は、この箱を荷負うて山に行きますと、例の猿どもは、澤山木の上に乗つて、キー／＼と鳴いて居ますが、獵師は先一番猿どもに、よく見える所へ這入て行つて、彼の箱を下しますと、猿どもは、何だか人間が妙なものを持て來たな

と思つてシューンと見て居ます。すると獵師は、やがて其箱の戸を開けて、中へ這入るのです。這入つて戸をしめますと、ピシャーと錠がおりる、併獵師は、錠を持って居ますから、すぐこれで戸を開けて出る。この様にして、また這入つて、また出ると言ふ様に何遍となく、やりまして、それから、シューンとこつちの方へ來て、かくれて見て居るのです。

最前から、獵師が、妙な箱を持てきて、出たり這入たりするのを、猿どもは、木の上から黙つて瞬もしないで珍し相に咏めて居ましたが、もゝ真似たくつて堪りません。そこで獵師が出て行くのを待かねて、大勢一度に木から飛び下りまして、いきなり、開口から二三次飛び込んで戸を閉めるのです。戸を閉めたが最期ピシャーンと音がして錠前がかゝつて、もゝ開けて出ることが出來ない。閉て込められた猿どもは、中で大騒

をして出様どもがいて居る、外の猿はしきりにキーキ  
ー鳴いて外から戸を開けて助出そーと騒いで居る、そ  
こへ以て例の獵師が出て來ると大勢の猿どもは、皆逃  
げてしまふから、二三匹の猿が這入つてる箱を荷負う  
て、ソロ／＼山を下りて歸るのでとぞ。

## 謎々

蚊が一匹ブーンと飛んできて、人の顔へたかつた。

そこでバチーッと人の手でたゝかれたが最期、蚊に取

つては(日本の國名一ツ)

東洋の聖人といふのは誰でしよー(御飯道具一ツ)

雨夜の三味線とかけて(文房具二ツ)

武士の喧嘩とかけて(郵便に使ふもの)

皆さん四ツ問題を出しましたから考へて御覽。とし

て、この次までに、答を送つて頂戴な。



## 家庭

子供と境遇

神門 とも

角立てる箱机など据え置きたる室に幼児を遊ばしめ  
て「ソレアブナシ」と呼び養へたぎりたる鐵瓶の湯の沸  
けと音せる火鉢の側のみどりして「ソレ火箸は弄ばぬ  
ものぞ」と云う間に鐵瓶ひき倒うして火傷せしめ或は  
與ふるを好まぬ菓子等其見得る處に置きてねだら泣  
き出されて「仕方ナキ子ヨ」と云ひつゝ與ふる如きは世  
の家庭にて多く見る處なり此他世に有勝なる嫁姑の間  
の不和にして日として不満不平の顔を見ざるはなく常  
には許さるゝ如きことも時としては嚴禁せられ若しく